

今日の豆知識

ノロウイルスにご注意！



乾燥するこの季節には、感染力の強いノロウイルスが流行します。
症状は下痢・嘔吐です。潜伏期間は短く、12～48時間です。
症状がひどく続くと脱水の危険があるため、しっかり水分を取りましょう。
予防には手洗いが有効なので汚れが残らないように気を付けましょう。

『おう吐物の処理方法』

感染者を増やさないために、おう吐物処理者も、周りの人も感染しないようにしましょう。



① 窓を開けて換気をよくし、手袋・マスクを着用する。
〔感染拡大防止のため〕



④ 汚物の入った袋と使い捨て手袋をビニル袋に入れて口を縛り廃棄する。



② 使い捨ての布やペーパータオルで中心部へかき集めるようにしておう吐物を拭き取り、ビニル袋に入れ口を縛る。



⑤ 終了後は、必ず手を洗います。
2度洗いが有効です。



③ 1000ppm 消毒液を浸したタオルで 10 分間覆い（ノロウイルスを失活させる。）、その後、水拭きする。畳、カーペット等消毒液を使用出来ない場合は、熱湯・スチームアイロンをかけることも有効です。〔85～90℃90 秒間以上加熱〕

1000ppm (0.1%) 消毒液の作り方

用途：吐ぶつや便が付着した床や衣類、トイレなど

500mLのペットボトルに、水を半分程度入れます。
↓
そこへ、原液10mlを入れます。
↓
水を加えて、全体を500mlとします。
↓
最後にふたをして、よく振って混ぜ合わせます。



ペットボトルのキャップ2杯
(5ml × 2 = 10ml)

ハイターなど

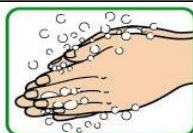
家庭用塩素系漂白剤
(約5%)



① まず手指を流水でぬらす



② 石けん液を適量手の平に取り出す



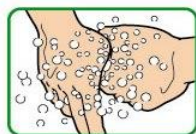
③ 手の平と手の平をすり合わせよく泡立てる



④ 手の甲をもう片方の手の平でもみ洗う(両手)



⑤ 指を組んで両手の指の間をもみ洗う



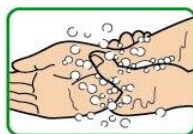
⑥ 親指をもう片方の手で包みもみ洗う(両手)



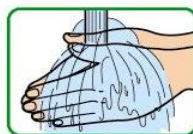
⑦ 指先をもう片方の手の平でもみ洗う(両手)



⑧ 必要な場合は爪ブラシを使って指先をもみ洗う



⑨ 両手首までていねいにもみ洗う



⑩ 流水でよくすすぐ

汚れが残しやすいところ



訪問看護リハビリステーション
和気あいあい

お問い合わせはこちらまで

千葉県柏市松葉町7-26-5エレガンスマンション201号
TEL:04-7189-8927
FAX:04-7103-3741
〔営業時間〕 9:00～18:00 (土日祝休み)